

2021年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンみなみ

1. 事業の成果

事業基盤である資源のリユース・リサイクルを推進する事業については、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令を受けて、2021年8月・9月は臨時休業、フェアやセール企画を変更するなど、ボランティア、お客様、運営スタッフの安全を第一に事業・活動を続けました。2か月の臨時休業を行ったため、WEショップみなみの事業高は、4,266,620円（予算比85.3%、前年比129.7%）と予算を下回りましたが、月次給付金などを申請、臨時休業中の家賃やその他固定費の支出をカバーするとともに、民際支援も継続することができました。また、使用済みの天ぷら油のリサイクル活動、ダウン回収の取り組みを継続しました。

アジアの女性・市民の自立支援事業については、インドのNGO・DRCSC：開発調査コミュニケーションセンターの「気候正義に関するDRCSCの既存プロジェクトの追加活動」、パレスチナ「ガザ地区子どもの栄養改善事業」、パキスタンの「青少年の地域平和活動」、イラクの「小児がんの子どもたちの医療支援」やアフガニスタンの「識字教育支援」の募金活動など、継続して支援を行うとともに、新たに、児童労働撲滅活動をしている団体への支援、パレスチナ、アフガニスタン、ウクライナの緊急支援の募金活動を実施しました。また、もう一つの海外支援として、フェアトレード品の販売も実施しました。国内支援では、震災復興「11日サポートデー」の取り組みや3月の震災復興サポート週間を実施、震災支援を継続しました。

地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業については、10月に貧困なくそうキャンペーン、また、12月には、2年ぶりに対面でのWE講座「アフガニスタンの支援について」を実施、現地の過酷な状況に支援の思いを新たにしました。

2. 事業内容

1) 特定非営利活動に係る事業

(1) 資源のリユース・リサイクルを推進する事業

内 容：チャリティショップ「WEショップ・みなみ井土ヶ谷店」の運営
日 時：通年（年間営業日数191日）
営業時間 平日 10：30～16：30
場 所：横浜市南区
従事者人員：運営スタッフ6人 運営委員2名 ボランティア24人
対 象 者：地域住民
支 出 額：3,576,290円

(2) アジアの女性・市民の生活向上と自立のための活動を支援する事業

内 容：

- ① アジア地域において、女性・市民の生活向上と自立のための活動をしている団体への助成や寄付をしました。
- ・インドのNGO・DRCSC：開発調査コミュニケーションセンター
気候正義に関するDRCSCの既存プロジェクトの追加活動：180,000円
日 時：3月
- ・認定NPO法人日本国際ボランティアセンター（JVC）
パレスチナ・ガザ地区子どもの栄養改善事業：120,000円
日 時：3月

- ・一般社団法人平和村ユナイテッド
パキスタンにおける青少年の地域平和活動とアフガニスタンとの連携：50,000 円
日 時：3 月
 - ・特定非営利活動法人 A C E
児童労働撲滅活動：70,000 円
日 時：10 月
- ② 紛争地域支援のため、募金活動や緊急支援を行いました。
- ・認定 N P O 法人日本国際ボランティアセンター（J V C）
パレスチナ・ガザ地区：80,000 円
日 時：6 月
 - ・一般社団法人平和村ユナイテッド
アフガニスタン：74,000 円
日 時：12 月
 - ・特定非営利活動法人 A D R A Japan
ウクライナ：40,000 円
日 時：3 月
- ③ 東日本大震災復興支援のための募金活動をするとともに、毎月「11 日サポートデー」を継続して取り組み、その日のリサイクル品の売り上げを寄付しました。
- ・認定 N P O 法人いわき放射能市民測定室たらちね
「放射能測定、クリニック、甲状腺検診、こころのケア、転地保養」支援：120,000 円
日 時：10 月、3 月
- ④ アジア地域における女性・市民の生活向上と自立のため、募金活動を行い、以下の団体に寄付しました。
- ・J I M-N E T (日本イラク医療支援ネットワーク) チョコ募金 57,380 円
日 時：12 月
 - ・Y V O (Your Voice Organization)
アフガニスタン地域教育/識字アクション&ピースアクション：60,000 円
日 時：3 月
- ①～④
- 日 時：内容の欄に各々記載
場 所：横浜市南区
従事者人員：運営委員 7 人、運営スタッフ 1 人、ボランティア 24 人
対 象 者：アジア地域の女性市民、東日本大震災地域の市民
支出額：内容の欄に各々記載
- ⑤ アジア地域における女性・市民の生活向上と自立のため、及び東日本大震災復興支援のため、フェアトレード品や復興支援グッズの販売をしました。
- 日 時：通年
場 所：横浜市南区
従事者人員：運営スタッフ 6 人、運営委員 2 人、ボランティア 24 人
対 象 者：アジア地域の女性市民、東日本大震災地域の市民
支出額：342,068 円
支出額合計：1,229,676 円

(3) 地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業

内 容 :

① 「エコぞうり講座」の開催

古布でぞうりなどをつくることを学びながら、WEショップの使命である環境問題や海外支援への理解を深めました。

② 「貧困なくそうキャンペーン」の開催

2021年は児童労働撤廃国際年にあたり、児童労働撲滅活動を行っている認定NPO法人ACEの活動紹介と活動地の児童労働や支援後の様子の写真を掲示しました。貧困が児童労働の大きな要因でもあることからSDGs(持続可能な開発目標)の学びの場にもなりました。

日 時 :

① 「エコぞうり講座」の開催

7月17日

② 「貧困なくそうキャンペーン」

10月1日～15日

従事者人員：運営委員7人 運営スタッフ1人 会員8名

対 象 者：WE21 ジャパンみなみの会員、ショップボランティアおよび地域の人たち

支 出 額：17,579円

(4) この法人の事業の広報普及を図る事業

内 容 :

①WE21 ジャパンみなみのリユース・リサイクル事業及び民際支援事業を紹介するため、「WEショップみなみ通信」を発行しました。また、提携するWE21 ジャパンの情報紙を合わせて配布しました。

日 時：7月、2月

場 所：横浜市南区

従事者人員：運営委員7人

対 象 者：WE21 ジャパンみなみの会員、ショップボランティアおよび地域の人たち

支 出 額：12,980円

以上